

南関防衛

平成28年
夏号

平成28年夏号 年4回発行 第12号

特集

- 防衛問題セミナー
- FMブルー湘南「遊びに来ませんかスタジオへ」
- 横須賀市内夜間巡回パトロール



横浜開港祭に寄港した海上自衛隊：掃海艦「はちじょう」

第28回防衛問題セミナー

防衛装備移転三原則について



南関東防衛局では防衛政策や自衛隊の活動などについて幅広く国民の皆様にご理解をいただくため、平成19年度から管内（神奈川県、山梨県、静岡県）各地において防衛問題セミナーを開催しています。

6月1日には神奈川県横浜市の横浜市開港記念会館において、第28回防衛問題セミナーを開催しました。今回のセミナーでは、防衛ジャーナリストの桜林美佐氏を講師としてお招きし、『防衛装備移転三原則について』をテーマに、ご参加いただいた約100人の防衛装備に関わる企業の方々に対し、『武器輸出の今後』について講演していただきました。

桜林講師から、武器輸出・装備移転については、国のイニシアチブのもと、それに各企業が参加することが必要であること、また、今後、容易なものから始めて事例を積み上げていくほうがよいということなどについてお話がありました。

講演後、聴講者から「現時点で装備移転、基盤維持における問題点を理解できた」（50代男性）、「海外で戦略的受注を行うには企業のPRが必要であるが、それ以上に政府からのスピード感あるバックアップが必要ではないかと改めて感じた」（20代男性）といった多くの感想が寄せられました。

南関東防衛局では、防衛省の諸施策や自衛隊の活動について、より多くの方々に理解していただけるよう、今後も防衛問題セミナーを開催していく予定です。



講演を行う桜林講師

『第29回防衛問題セミナー開催』

入場無料

日 時：平成28年7月25日（月）開場18:00 開演18:30
 場 所：横浜情報文化センター 情文ホール
 アクセス：みなとみらい線「日本大通り駅」下車 徒歩0分
 JR根岸線「関内駅」下車 徒歩10分

国際テロの脅威と対策

日本大学危機管理学部教授 河本 志朗

申込方法：聴講を希望される方は、防衛問題セミナーのチラシの裏面用紙又は南関東防衛局のホームページから参加申込用紙を入手し、FAX、E-mail又は郵送でお申し込み下さい。
 定員に達し、入場できない場合のみご連絡いたします。

お問い合わせ：南関東防衛局 企画部地方調整課
 電話：045-211-7102



定員221名
 事前申込制

FMブルー湘南「遊びに来ませんかスタジオへ（防衛トーク）」では、毎月第3木曜日午後3時から南関東防衛局長等が出演し、パーソナリティの灯織（ひおり）さんとともに日本の防衛政策などについて紹介しています。

6月16日は、陸上自衛隊久里浜駐屯地広報担当 落合3等陸曹が「久里浜駐屯地の紹介」と「久里浜駐屯地納涼祭」について話をしました。

（久里浜駐屯地の紹介）

一駐屯地は、旧海軍通信学校があった場所に昭和29年の防衛庁発足に伴い陸上自衛隊通信学校となり、現在に至っています。
 一現在、久里浜駐屯地には陸上自衛隊のシステム通信技術の教育を担う通信学校、市ヶ谷に本部がある通信団の部隊で、全国に展開して自衛隊の通信を構成する中央野外通信群、駐屯地に所在する部隊等の補給整備支援を担う通信教育支援中隊の通信に携わる隊員が主力の駐屯地となっています。
 一今年創立66周年を迎える全国で最も古い駐屯地として、西川駐屯地司令の要望事項である「規律厳正、親和協同」を合言葉に、隊員が一致団結して日々の教育訓練に励んでいます。

（久里浜駐屯地納涼祭）

一陸上自衛隊久里浜駐屯地では、7月14日（木）午後5時から午後8時半までの間、駐屯地を一般開放し「駐屯地納涼祭」を開催します。
 広いグラウンドで、大きな櫓を中心に民謡歌手の歌に合わせた盆踊りや、隊員による和太鼓演奏、多彩な露店と、お祭り気分を盛り上げるお楽しみをたくさん準備しています。そして祭りのフィナーレを飾る約200発の打ち上げ花火は、頭上で夜空いっぱいに広がり迫力満点です。
 一駐屯地創立66周年記念行事の開催を10月下旬に予定していますが、決まり次第、駐屯地ホームページ上でご案内します。



写真：左から久里浜駐屯地：落合3等陸曹、パーソナリティー灯織さん、久里浜駐屯地：鈴木3等陸佐

FMブルー湘南
 「遊びに来ませんかスタジオへ」

民生安定施設の助成事業による「小山町健康福祉会館」改修工事について

- ・ 民生安定施設に係る助成（補助金）を活用して平成27年度に改修工事が進められていた「小山町健康福祉会館」が平成28年4月にリニューアルオープンし、同年5月14日、込山正秀小山町長をはじめ地元関係者及び土本英樹南関東防衛局長などの出席のもと、リニューアル記念式典が盛大に行われました。
- ・ 当施設は、当省補助金を活用し、平成13年度にオープンし、以後10余年にわたり地域住民の皆様の健康の増進や生活文化の振興等に寄与してきました。
- ・ しかしながら、施設の老朽化が進んでいることに加え、施設利用者のニーズが変化してきていることから、このようなことに対応するため、改修工事を実施したところです。
- ・ 今後、より一層の利用促進が図られることが期待されます。



土本南関東防衛局長の祝辞の様



太陽光発電システムの設置



ダンス・ヨガスタジオへの改修

横須賀市内夜間巡回パトロール



左:土本南関東防衛局長 右:上田町内会代表

この夜間巡回パトロールは、毎月1回程度のペースで金曜日の午後10時30分から午前0時00分までの間、米海軍横須賀基地に近いドブ板通り、京急汐入駅周辺、街中の公園、京急横須賀中央駅周辺等を一巡するもので、途中で会った人たちへの声掛けを行ったり、路上に落ちている吸い殻や空き缶などのゴミを拾いながら巡回パトロールすることにより、犯罪の防止や街の美化に寄与しております。



夜間巡回パトロールの様子

5月20日に、神奈川県横須賀市の繁華街において、地元町内会、神奈川県、横須賀市、米海軍横須賀基地、ガーディアン・エンジェルス（各地でパトロールを実施するNPO）、横須賀警察署、海上自衛隊横須賀地方隊及び南関東防衛局が参加して、夜間巡回パトロールが実施されました。平成6年10月の初回から数えて237回目となった今回のパトロールには、南関東防衛局から土本局長ほかに参加しました。



夜間巡回パトロールの様子

地元町内会が主体となって、米軍や行政機関等も参加する草の根の活動は継続的に実施することが重要です。南関東防衛局としては、今後とも積極的にこの取り組みに参加していきます。



夜間巡回パトロールの後、参加した感想を述べている様子
左から4人目土本南関東防衛局長、赤いジャンパー:ガーディアン・エンジェルス、神奈川県警、米海軍、上田町内会長

「光・食・文化の祭典～Ayase Base side Festival～」



(写真右から: 土本英樹南関東防衛局長、米海軍厚木基地司令官ジョン・F・ブッシー大佐、海上自衛隊第4航空群司令二川達也海将補、左から2人目: 笠間城治郎綾瀬市長)

平成28年5月28日(土)に神奈川県綾瀬市において米海軍厚木飛行場に隣接する同市の光陵公園野球場で、「光・食・文化の祭典～Ayase Base side Festival～」が開催されました。光のイベントでは約2千本のキャンドルナイト、光と炎の演出が行われ、食のイベントにおいては、同市の名産品: 高座豚のハム、ソーセージ等と米海軍厚木基地によるバーベキュー等が出展され、文化のイベントにおいては同市が招致したイベントゲストに加え、米海軍第7艦隊音楽隊、地元高校・中学のマーチングバンド演奏が行われました。

当日、会場にはその前月に米海軍厚木基地の中で行われた春まつりフレンドシップデーに引き続き、日米の交流の積極的な機会にと同フェスティバルへの参加を申し入れていた土本英樹南関東防衛局長をはじめ、米海軍厚木基地司令官ジョン・F・ブッシー大佐、海上自衛隊第4航空群司令二川達也海将補が訪れ、笠間城治郎綾瀬市長と共に日米が協力した祭典を楽しみました。



(米海軍のブースでバーベキュー等を見て回る来場者)

同フェスティバルは、綾瀬市の魅力を市民に再発見してもらおうとともに、市外からも多くの参加者に訪れてもらおうと日米で協力し、約3万人の来場者があり、終日賑わっていました。



(左: 笠間城治郎綾瀬市長、右: 土本英樹南関東防衛局長)

在日米海兵隊キャンプ富士フレンドシップデー



平成28年5月7日(土)に静岡県に所在する在日米海兵隊キャンプ富士において、フレンドシップデーが実施されました。当日は天候にも恵まれ、午前11時から午後17時まで一般開放され、入場ゲートまで歩く近隣住民や遠方からの来場者の列が一日中続きました。

滑走路の駐機場には米海兵隊のオスプレイや陸上自衛隊のヘリ、消防車等が展示され、さらに中に入ると在日米海兵隊と陸上自衛隊の装備や車両等も展示され、来場した家族連れ等が日米の担当者からの説明を受けたり、米兵との記念撮影を行う等の和やかな雰囲気でした。



フィンリー司令官(左) 土本南関東防衛局長(右)



当日は、フレンドシップデー開催の挨拶に立ったキャンプ富士司令官フィンリー大佐から今回の開催に先立ち、起きた熊本大地震への配慮から当該フレンドシップデーの開催を直前まで悩んだこと、また、米海兵隊として同地震に伴う支援協力に携われたことを誇りに思うこと等が述べられ開会の挨拶が行われました。引き続き、司令官から、土本英樹南関東防衛局長と関係自治体の首長、

東富士演習場地域農民再建連盟等の招待者の紹介がありました。その後、実施された関係者を招待したレセプションでは、国や自治体等の関係者と米軍との交流と親善が図られました。

米海軍横須賀基地「日米親善夏まつり」

毎年恒例の「日米親善夏まつり」が、2016年8月6日(土)、米海軍横須賀基地で開催されます。開門は10時30分から18時です。

「夏まつり」では米海軍横須賀基地が一般開放され、会場内には、ハンバーガー、ピザ等のアメリカンフード等のブースが出展されます。また、当日の夜は、開港花火大会もあわせて開催されます。

なお、入場は、日本国民を証明できる写真入りの身分証明書の提示が必須で、運転免許証をお持ちの方は合わせて本籍地記載の住民票が必要です。



交通：京浜急行線 横須賀中央駅より徒歩15分
J R横須賀駅より徒歩25分
会場内に駐車場はありません。また、周辺道路は当日混雑いたします。

米陸軍座間基地「日米親善盆踊り大会」

毎年恒例の「日米親善盆踊り大会」が、2016年8月6日(土)、米陸軍座間基地で開催されます。開門は10時30分から21時です。

「盆踊り大会」では米陸軍座間基地が一般開放され、大会会場内では、盆踊り、バンド演奏等が行われ、ハンバーガー、ピザ等のアメリカンフード等のブースが出展されます。

また、当日の夜は花火大会が実施されます。

なお、入場は、日本国民を証明できる写真入りの身分証明書の提示が必須で、運転免許証をお持ちの方は合わせて本籍地記載の住民票が必要です。

交通：小田急線 相武台前駅より徒歩15分
J R相模線 相武台下駅より徒歩15分
会場内に駐車場はありません。また、周辺道路は当日混雑いたします。

10:30 a.m. - 9:00 p.m.
Saturday, 6 August 2016
Open Post Event
U.S. Army Japan, Camp Zama

57th Annual Bon Odori Festival

2016年8月6日(土)
10:30-21:00
基地開放イベント
在日米陸軍キャンプ座間

第57回 日米親善盆踊り大会

- Bon Dance starts at 1830. Fireworks start at 2030.
- Enjoy Food, Live Music, DJ, Games & Other Entertainments. Fun for All Ages!
- 盆踊り大会は18時開始となります。花火は20時開始となります。
- フード、ライブミュージック、DJ、ゲーム、その他エンターテインメントも楽しめます。

For General Public: Please access from Gate 1 or 6. (一般参加者の方向) (ゲート) 第1または6号ゲートから入場して下さい。

10% Photo ID Check: Over 18 Years Old. Please access the website/facebook for more information.
10% Photo ID Check: Over 18 Years Old. Please access the website/facebook for more information.
10% Photo ID Check: Over 18 Years Old. Please access the website/facebook for more information.

For more information / 詳細情報問合せ: 04-467-4177 (Tapped Announcement / チーフ窓口)
zama.armymwr.com/pacific/zama
www.facebook.com/armynewjapan
www.facebook.com/USAGJapan (日本語)

Co-sponsored by JGSDF 共催: 陸上自衛隊 座間駐屯地

Date, time, program and events are subject to change due to circumstances beyond our control.
日程、時間、プログラムは変更となる場合がございます。予めご了承ください。

Osaka Line: SODAI-A&E Station -15 Minutes Walk / JR Sagami-Line: SOBUDAI-GITA Station -15 Minutes Walk
大阪線: 船場駅南口から徒歩15分 / 相模線: 船場古田駅から徒歩15分

「厚木飛行場からの空母艦載機の移駐等に関する協議会(第6回)」

平成28年5月25日(水)、「厚木飛行場からの空母艦載機の移駐等に関する協議会(第6回)」が開催されました。当協議会は、「再編の実施のための日米ロードマップ」に記載された厚木飛行場から岩国飛行場



協議会での土本局長

への空母艦載機の移駐に関し、移駐の進捗状況等について情報交換等を行うため設置されたもので、南関東防衛局長、神奈川県副知事及び厚木飛行場周辺9市の副市長により構成されております。

当日は、厚木飛行場から岩国飛行場への空母艦載機の移駐に係る進捗状況、厚木飛行場周辺住民及び自治体の負担の軽減策について国側から説明を行い、その後、質疑応答が行われました。



協議会の様子

南関東防衛局としては、厚木飛行場の空母艦載機による航空機騒音は、周辺住民の方々にとって大変深刻な問題であると認識しており、引き続き、周辺住民の方々の負担軽減が図られるよう努めるとともに、今後とも空母艦載機の岩国移駐に関し、適時適切に情報提供を行ってまいります。

【南関東防衛局HP:<http://www.mod.go.jp/rdb/s-kanto/>】

南関東防衛局からの お知らせとお願い



お問い合わせ先: 南関東防衛局企画部地方調整課 (直通)045-211-7134

お知らせとお願い

レーザー光線の照射により航空機の安全な運航を妨害することは犯罪です。

(最も重い刑で懲役3年(注))

神奈川県内や東京都内で飛行中の航空機に対してレーザー光線を照射するという事案が多発しています。

航空機へのレーザー光線の照射は、パイロットの目の負傷、失明、操縦への障害に繋がり、**墜落等による大惨事を地域の皆様にもたらしかねない大変危険で悪質な行為**です。

航空機に向けてレーザー光線を照射している人を見かけた方は110番通報をお願いいたします。

(注) 刑法の威力業務妨害罪に該当する場合(3年以下の懲役又は50万円以下の罰金)。
なお、航空危険行為処罰法の航空危険罪に該当する場合は、3年以上の有期懲役。

外務省、防衛省、警察庁、国土交通省

■本チラシの内容についてのお問い合わせにつきましては上記のお問合せ先に御連絡願います。



■レーザー光線による操縦士への影響(イメージ)

南関東防衛局広報紙「南関防衛」平成28年夏号(第12号)平成28年7月1日発行

年4回発行 編集/発行 南関東防衛局 〒231-0003 横浜市中区北仲通5-57 横浜第2合同庁舎内

(お問い合わせ)045-211-7129